

医療介護連携勉強会

セントケアで毎月行っている医療機関との連携強化の勉強会。

日赤和歌山医療センターの認知症看護認定看護師、米田恭子さんに講師をお願いしました。

米田さんには今までも講師をしていただいたり、個別に相談にのっていただいたりと、セントケア和歌山にとっては頼もしい認知症専門家です。

今回は「事例を通して認知症疾患を理解する～在宅生活の継続を目指して～」のテーマで、セントケアの施設を利用されている方の事例で、認知症についてお話いただきました。

認知症の鑑別の難しさ、認知症症状の現れる疾患、脳の機能障害、機能障害を測定する検査など詳しい資料を使ってわかりやすい説明。

後半はBPSDの対応について、人間関係や生活環境を整えることで改善する可能性があること、認知所の人々の気持ちを理解する努力が必要なこと、介護関係の書籍だけでなく、医学や看護雑誌、YouTube や漫画、小説など参考にできるものはたくさんあることを教えていただきました。YouTube の動画からは、認知症の介護の大変さも笑いに変えることの必要を学びました。

また、セントケア和歌山で行っているセントケア・ミッションで取り入れている、ユマニチュードのケアについても説明していただき、効果についても紹介いただいたことで、私たちの自信にもつながりました。

今まではセントケアの職員向けに開催してきた勉強会ですが、今回からはつながりのある事業所にも声かけさせていただきました。

一緒に学び、認知症になってもいつまでも暮らせる地域を作る仲間が増えればうれしいです。

